

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第113日

外交政策。ウクライナ防衛コンタクトグループの第3回会議は、水曜日にブリュッセルで開催されました。国防長官[ロイド・J・オースティン](#)は、50カ国以上の代表者がロシアの侵略者と戦うウクライナ軍の手にもっと多くの軍事力を与えることを約束したと述べました。この会議は、ロシアとのほぼ4か月間の戦争で、「ウクライナが戦場で極めて重要な瞬間に直面している」ときに開催されたため、さらなる支援が必要です。[会議の結果](#)として、米国大統領[ジョー・バイデン](#)は、砲兵、沿岸防衛システム、砲兵弾薬、MLRSを含む新しい10億ドルの軍事援助パッケージをウクライナに発表しました。また、米国はウクライナに2億2500万ドルの人道援助を提供します。ドイツは、ウクライナに3つの火星MLRS、スロバキアにMi-17ヘリコプター、[カナダ](#)、ポーランド、オランダに砲兵を提供することを約束しました。今回はジョージアとモルドバも参加しました。

[イェンス・ストルテンバーク](#)は「NATOの同盟国は、ウクライナのための包括的な支援パッケージに同意します。ウクライナを長期的に支援し、ソビエト時代の機器から最新のNATO機器に移行し、NATOとの相互運用性を向上させる」と発表しました。

[アルバニアとモンテネグロの首相](#)は、ゼレンスキー大統領と会うためにウクライナを訪れました。バルカン西部の2つの州の首相が水曜日にキエフに到着し、欧州連合のメンバーになるための探求においてウクライナとの連帯を示しました。ゼレンスキーと会う前に、モンテネグロのドリタン・アブラゾヴィッチとアルバニアのエディ・ラマは、ロシアの兵士によってもたらされた破壊を目撃するためにポロチャンカ市とイルピン市を訪れました。

[ジュリアン・スミット](#)は米国は、「防衛力を強化する場合、ウクライナ、英国、ポーランド、バルト諸国の1つの連合への統合を支援します。ワシントン、特に東側の側面での同盟の能力の強化に関心を持っているため、米国NATOの米国常任代表である」述べています。

ドイツのオラフ・ショルツ首相、フランスのエマニュエル・マクロン大統領、イタリアのマリオ・ドラギ首相がキエフに[向かう途中](#)です。3人の当局者は、欧州委員会がEUにおけるウクライナの地位に関する勧告を発表する前に、ゼレンスキー大統領と会談することが期待されています。大統領は、彼の強迫された軍隊がロシアの侵略者に耐えるのを助けるために、彼の訪問者にもっと武器を送るように呼びかけることが期待されています。

ルーマニアのクラウス・イオハニス大統領も本日キエフに到着しました。

[チェコ共和国](#)は、EU評議会議長の優先事項を発表しました。優先事項は、ロシアの化石燃料への依存を減らし、ウクライナの戦後復興のための資金を調達し、混乱したサプライチェーンを強化することです。

[ゼレンスキー](#)大統領は、G7サミット(6月26~28日)および6月29~30日にマドリッドで開催されるNATOサミットへの参加の招待を受け入れました。

攻撃を受けている都市 ウクライナは、ロシアにルハンシク州のセベロドネツクを降伏させることに[同意しませんでした](#)。この決定は、米国がウクライナにより多くの武器の発表に関係があるようです。以前、ロシアは民間人が人道回廊を経由して出国することを申し出ていました。しかし、ウクライナではなくロシアが支配する領土にしか避難させません。現在、約500人がまだ「アゾフ」化学プラントに残っています。ウクライナ軍の最高司令官であるヴァレリー・ザルジニーは、ロシアが主な攻撃部隊をルハンシク州の北部に集中させ、主な目標はセベロドネツクを占領することだと[述べた](#)。ヴァレリー・ザルジニーによれば、ロシア人は9つの方向に[同時に攻撃しよう](#)としていました。

ドネツク州の状況は変わらないままです。最前線に沿って砲撃されています。ロシアのロケットが、ワールドセントラルキッチンからの人道援助であるマリウポリの住民のための食品を乗せた[車両](#)に打撃しました。夜、スームイ州のサージウスカコミュニティはロシアのミサイルの攻撃を受けました。その結果、4人が死亡し、少なくとも6人が負傷しました。日中、ロシア軍は迫撃砲と大砲で国境地帯を砲撃しました。朝、ロシア軍はクラスノピルスカコミュニティにミサイルストライキを開始しました。ムイコラーイウ州で、ロシア軍は住宅街を標的にしました。スームイ州の国境地帯の砲撃を止めません。

レジスタンス レジスタンス運動はロシアの占領に対する抵抗活動を続けています。占領地での親ウクライナ運動は、占領アジェンダの円滑な実施に関するロシア人の計画を損なっています。ウクライナレジスタンスセンターにとれば、6月9日と11日に、身元不明のウクライナのバルチザンがマリウポリのロシア緊急省の従業員を[攻撃](#)しました。

また、ロシアの占領当局は、ウクライナの教師からの抵抗のために、占領されたベルジャンシクに学校を開くことができません。戦争研究所は、そのような親ウクライナの行動は、占領地域でロシアの計画を混乱させ続ける可能性が高いと[報告](#)しています。

人権 UNHCRの報告に言及している[ロイター](#)によれば、ウクライナ戦争によって引き起こされた食糧安全保障の危機はより多くの貧しい国々の市民を家から逃げさせる可能性が高いです。その結果、地球規模の避難のレベルをさらに高めます。ロシアのウクライナ侵攻は第二次世界大戦以来、最大の強制移動危機を引き起こしました。[報告書](#)によれば、すでに1億人以上の避難民が記録されました。

アゾフスタリの擁護者の家族は、赤十字社と国際メディアにオレニフカの刑務所を訪問するよう[呼びかけています](#)。ロシア人はそこに2,500人以上の軍の捕虜を抱えています。

戦争犯罪の訴追 ウクライナによるロシアの戦争犯罪の起訴が続いている中、国際刑事裁判所のカリム・カーンは火曜日にハルキウに訪問しました。ICC検察官によるウクライナ訪問は3回目です。イルナ・ベネディクトヴァ検察総長とICC検事長は、ハルキウでのロシアの戦争犯罪の現場を視察し、起訴と正義の対策における共同のステップについて話し合いました。ハルキウに対するロシアの無差別攻撃に関するAmnesty Internationalの報告が発表された後、検事長はハルキウで最も影響を受けた地区であるピヴニヒナ・サルティヴカと、5月26日に9人が死亡、17人が負傷したシェフチェンキフスキー地区を訪れました。

国連のジュネーブに本拠を置く人権理事会 (UNHRC) によって設立された委員会は、2月24日に始まったロシアの侵略中に人権と国際人道法上の不法行為を調査する予定です。しかし、委員会はこの問題に関してロシアとの連絡を確立することができなかったと報告しています。

環境安全保障 ウクライナは、全面的な侵略の開始以来、ウクライナでロシア軍が犯したエコサイドの証拠を収集しています。国家機関であるウクライナの生態検査官によって調整された特別タスクフォースの一部として、約100人がロシアによって引き起こされた環境被害の証拠を集めています。ウクライナの環境保護天然資源大臣のルスラン・ストレツ氏は、インタビュー中に、ウクライナは法律事務所と協力して訴訟を起こしていると述べ、市民にエコ犯罪を記録し、文書化するよう求めています。6月1日の時点で、ウクライナはロシアが犯した環境に対する257件の犯罪を記録しました。

食糧安全保障 メリトポリ市の侵略者は、「メリトポリチェリー」というさくらんぼの栽培に従事している国立研究所を2つの主要企業を完全に奪ったとメリトポリ市長のフェドロフ氏が述べました。ザポリージャ州のメリトポリ市は、ウクライナおよび海外で、最高の品種の甘いさくらんぼが工業規模で栽培された地域として知られています。メリトポリチェリーが人気ブランドになりました。

クリミア占領政権のいわゆる行政の長であるセルゲイ・アクセノフ氏は、ロシア人がセヴァストポリを経由してウクライナの占領地域で生まれた穀物を輸出していると述べました。彼は、「解放された」地域からの穀物がクリミア共和国に輸送中であり、その後販売のためセヴァストポリに運ばれると指摘しました。

ヴォツキリスト [\[Ukraine. Returning Its Own History\]](#)。アキム・ガリモフによる大規模で最先端の歴史的研究は、ウクライナの歴史と歴史的事実を操作するためのロシアの数多くの試みについて語っています。クレムリンの目的は何だったんですか？遺物と歴史上の英雄はどして盗まれていたのですか？教科書から時代全体がどのように消去されましたか？この映画は、実際に何世紀にもわたって暗闇に隠されているウクライナに対するロシアの攻撃根本的な原因を説明することができます。

読書コーナー

- [Russia Is Taking Over Ukraine's Internet | WIRED](#) 占領下のウクライナの地域では、インターネットがロシアにルーティングされており、その強力な検閲と監視マシンの対象となっています。

総計情報.

- [UNHCR](#)によれば、6月13日の時点で、2022年2月28日以降、2,479,398人がウクライナに戻ってきました。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年6月16日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約32,950人、戦車1449台、装甲戦闘車両 (APV) 3,545台、砲兵システム729台、多連装ロケットシステム (MLRS) 233台、対空戦システム97台、固定翼航空機 213台、ヘリコプター 179台、軽装甲車2,494台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベル UAV591台、特殊装備55台、移動式短距離弾道ミサイルシステム129台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- 人道支援センターの[ウェブサイト](#)をお読みください。
- 精神障害のある人を雇用している「[Good Bread for Good People](#)」というパン屋をご支援ください。パン屋の人はキエフ市に残った人のためにパンを造っています。
- あなたの近くにある[人道センター](#)を支援してください。
- ここに旅行したことがあるか、友達がいるかに関わらず、ウクライナについてのストーリーを共有してください。ウクライナに関する情報を広めてください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。